磐城新聞

休刊 大祭日の翌日
定價(壹部二錢、壹ヶ月五十錢、郵稅十錢)
廣告料二行五十錢(指定廿錢增)
發行兼編輯印刷人 逆沼龍輔
發行所 福島縣平町田町拾六 磐城新聞社 電話五六四番

夜通し飲む可らず 婚禮は簡素に
農村の弊風を改む可く 當局が宣傳奬勵

石城郡下の各農村疲弊の折柄最も甚だしきは婚禮の諸式で改善すべき必要を認め當局では左の如き宣傳ビラを配布し主婦會及び青年團員等と共力實現徹底を期することゝなつて

一、婚禮の式は奢侈を避け謹嚴にして簡單なること
二、儀式は成べく神前又は佛前に於て行ふこと
三、婚禮の爲めに多くの衣服及諸道具(裝身具)を作らす特に婚禮服は振袖、うちかけ、色直しを廢し留袖を用ゐること
四、館罰開きを止めること
五、祝宴は近親に止め且質素にし、膳後の宴を廢し徹宵の弊風を改むること
六、お茶の招待に臨む服裝は有合せの羽織着用とすること
七、親類の婿招待嫁招待を廢すること
八、祝儀品は虚飾を避け簡素にすること
九、婚禮の時間は勵行すること
十、入籍の手續きは婚禮式後二週間以内に行ふこと
十一、婚約成立したるときは直ちに役場へ通知すること
十二、婚禮費は成べく幼少の頃より積立るやう心掛ること

茨城縣人で 常磐會創立
平町を中心に

御大典と義公三百年祭を記念し磐城在住の茨城縣人は會員として相互組織の下に茨城縣人常磐會と稱し臨時事務所を平町一丁目十七へ設け數萬のビラを撒布し會員を募集中であるが會員は職業の貴賤を論せず多數の入會を歡迎し會員の志、弔慰、餞別等相互の親愛をモットーとし水藩史志の發揚を方針とする會員はハガキでなりとも所に申込めば會員として名簿に登錄して近日發會式臨時總會に參加を乞ひ役員選擧並に會則その他を決議する筈因に役員は名譽顧問若干名會長一名副會長一名常任幹事三名幹事若干名を置く

稀の怪鳥を 博物館へ
渡邊氏が寄附

石城郡內郷村湯ノ嶽の山麓朝鮮炭礦長屋に於て怪鳥を捕獲したる旨は既報の如くであるが磐城地方には稀な怪鳥で學術の參考品としては貴重なものであるため、右怪鳥は平町獵友會事務所渡邊貫一氏が預り鐵砲傷その他を治療しながら飼育中であつたが、傷も殆ど全治したので之を東京の博物館へ寄贈することゝなり十九日六尺四方の大箱に入れ輸送したがこの怪鳥は黑鷹の一種、昔から湯ノ嶽山の主と神されてゐた大鳥と云はれてゐる

平、小鐵道線路の 片濱迂回建議
本縣選出三縣議から 開會中の縣會へ

鈴木辰三郎、古川傳一、山崎吉々の三氏は郡農太郎外氏十三名の贊成を得て平町より小名濱港に達する平小鐵道片濱迂回に關し

平町より小名濱港に達する小鐵道は政府も緊要なるを認め年度を繰上て豫算を編成するやに聞が該鐵道敷設に就き閑却すべからざるは片濱と稱する江名、豐間、高久の三漁港なり本縣の漁獲高は年々四百萬圓に達するが片濱は其約七割三百萬圓弱を漁獲しつゝあり然るに交通不便にして搬出に困難し、大漁に際しては折角の陸揚げせるものを放棄することも珍らしからず當業者の損失は勿論國家的不經濟といふべし地方振興國家繁榮の要素とし此處に交通の完備を要するは當然の事なり今や中小鐵道の實現を見んとするに當路線を片濱に迂回するは國家的見地より必要なるべし茲に地方民の熱望を體し建議するものなり」の建議書を提出した

各炭礦會社の 年末賞與發表
最高は古河の四十割 總額約十五萬圓

毎に薄れて行くカレンダも殘るところ十枚と足らず改まる年に愈々間近に迫つた、石城地方農村や大店むきでは習慣により舊暦正月をむかふる事となつてゐるが俸給生活や一般に新暦を用えてゐるので之等も年の總勘定たる年末に當面し種々の準備に急がしく年末ならでは見られぬ狀景が街の隅々にまで漲つてゐる、而して俸給生活者の唯一の背入れたるボーナスは鐵道郵便局を初め諸官廳は既に濟みただ炭礦方面の結果が注目されてゐたが二十一日に發表した夫れによると最高が好間村古河炭礦で四十割乃至三十割で次が入山三井の各二十割平均、福島炭礦の廿割乃至十割と云ふ所で炭礦方面のみで約十數萬圓の金が落ちる事となり何れもホク〳〵顏でゐる

青年向上會
內郷村に組織

石城郡內郷村宮青年團では團員の思想を善導するため向上會を組織し近日中發會式を擧行するが磐城炭礦では從業員中約四分の一の七百人が青年なので向上會の趣旨に贊成し會社側も青年團と協力して青年全部を善導する由

豐間に電話
廿二個を新架設

石城郡豐間村では廿二個の電話を架設し昭和四年一月一日から開通することゝなつたが、同村は大網漁業其他すべてに於て可成輻輳したる狀況を呈してゐるので電報の發着數が多い所から他の通話區域より數ヶ所多いので電話開通後の豐間の發展振りに相當見るべきものがあるだらうと、一般から注目されてゐる、なほ隣村藤礎村でも高久村と合同し第二期工事として明年度から擴張工事に着手することになると

讀者欄
廢娼の押問答
喜久太郎生

問「現下の廢娼論はその理由とする處に第一娼妓は奴隸制度だ第二遊廓は花柳病の巢だ第三娼妓制度は國家が風敎頽廢を公許するものだと言ふのが大体の條項のやうですが、右に付き貴下の御意見が伺ひたいものです。

答「一女郎買 金があつたり嫖に赤い腰巻一枚も奔り、予は娼妓に用がない。然したゞ今の三項が主なる理由であるとすれば予は廢娼に贊成は出來ない。寧ろ大いに反對せざるを得ない」

娼妓は奴隸制度ではない、即ちその契約は前借を前提とし前借は奴隸買入金を身代金にない。民法第九十條に抵觸しない契約である。加之廢業は何時たり共自由であつて何人もこれを妨害する事が出來ない。故に第一の理由は當つて居らない。遊廓は花柳病の巢と言はれても否定は出來ないが花柳病の巢は獨り遊廓のみではない。然も古くから檢黴行はれ近くは花柳病豫防法さへ施かれたではないか遊ぶなら比較的安全だと言ふ話さへあるは强ち無理とも思はぬ。仍第二の理由も當らない。遊廓は國家が風敎頽廢を公許すと言ふは笑止千萬である。見よ遊廓取締の嚴重なる事を――故に第三の理由も當らないではないか。

以上は過ぐる日芽舍を訪ねた一青年と問答した一節である。聞く處に依れば某々縣議が廢娼の建議をしたと言ふ、定めし國家人道に立脚した美しなる內容を具備した御說であらう、假りに賣名に出でたとしても地盤に滅るべきでは非とすべしである又巾の貸座敷組合ではその反對運動を起すやうだ。雌雄は知る所ではない葛藤が頗る興味ある場面ではなきか

校旗を寄附
金成錦村長が

石城郡錦村々長金成通氏は御大典記念として校旗を調製し同小學校に寄附すべく約二百圓を以て三越呉服店に依賴しが同小學校では一月一日樹立式擧行の豫定である

明日の吉凶
舊暦十一月十日　新暦十二月二十一日

▲一白 利に焦れば甘き汁は却て人に吸はれ易き▲二黑 一刻を通さんとすれば却て進路塞かるべし▲三碧 我より好意を以てせば入者附隨し來るべし▲四綠 謙讓の德顯れて引立てに逢ひて立身すべし▲五黃 昂奮すれば爲るほど不利に陷り易き注意▲六白 慈善は人の爲ならず自ら後日に報いらるべし▲七赤 盛運の日なれども病には弱し飲食物に注意▲八白 多事多用の日他人の事は成るべく避くべし▲九紫 和順を基ゐとし操急ならざるが無事企業は凶

講談 幕末秘帖 狂戀亂心 (120)
渡邊默禪作　宮野歌春畫

大阪東町奉行松平大隅守附の與力に、內山彥次郎といふ人があつた。專ら吟味役を勤めてゐたが大鹽平八郎の遺緣に當る者で、果斷敏活の聞へがあり、當時得難い司法官だけに、與力中に隨分巾を利かしたものだ、それが相僕が好で取分け小野川關を最負にしてゐたが花街の騷動が耳に這入たので いたく新選組のむせうを憤り翌日被害者から告訴のあつたのを機會に嚴重な取調を爲やうと思つてゐる所へ、芹澤から手討にしたと人を嘗めた樣な屆、一層癪にさわつて直ちに芹澤を召提した、と本人は既に歸京の後で居殘りの近藤は使ひに向ひ、會津守護職のれい臣たる我か黨の者が御用を帶びて當地滯在中、無禮を働いたる力士を斬捨てたに何の不審、取亂したい儀があるなら奉行自身來い、と劍もほろゝに吹き飛ばしたといふ復命に內山はかつとなつた。よしさういふ不屆な雜言を吐くなら、十手にかけても叩き伏せると息捲いて形勢頗る不穩になつた

此の事が梅の方へ聞へたので心配は一通りでない、打捨置いた日には町奉行を相手にして喧嘩をしなければならぬ事になる、將軍家護衞の大切な役目を他に志打をする樣なことがあつては會津侯に對しても濟まぬと近藤を初め、必死と奔走して先づ力士の告訴を取下げさせ小野川と同道で與力內山の屋敷へ行き、和解した旨を告げて穩便に處置を乞ひ、それより小野川を旅宿の京屋へ伴つて近藤に紹介した。

小野川は流石俠客である一つは新選組を敵にしては後のたゝりがうるさいと思つた爲であつたらうか、酒々落々、青竹を二つに割つたやうな梅の氣性に惚れ込み、言ひなり次第に角を折つて下手に自分の不行屆を詫びた。勇も其の雅量に敬服して芹澤等の過失を謝し茲にあらためて仲直りの杯を擧げ、若干の見舞金を贈つて奇麗さつぱりと結局をつけた。

梅は一面に於て血の香にめこがるゝ恐ろしの獅子たると共に一面に於ては慈悲の涙をふるふ平和の神であつた。義の前には丈夫、情の前には女である。

彼は斯くして同志を救ひ力士を救ひ又た町奉行と新選組との葛藤を解いた。もし此場合に彼が無かつたならば波瀾は一層大きくなつて幾多の人命をそこなつたのである

無事に京都に引揚げてから、梅の發議で小野川の一行を京へ呼び寄せ、新選組が觀進元になつて祇園壬生などの各所に相撲を興行した。

是は小野川への禮心、その顏を立てゝやらうと梅の計ひであつた。で滯京中の旗本衆や譜代大名の藩士に宛てゝ新選組の名で招待券を出した。當日になると我も〳〵と見物に來る、それを附目に豫て準備して置いた奉加帳を持廻り、有志の者から寄附をさせると忽ちにして三百餘兩になつた。其金は殘らず小野川に贈つたので今更ながら勇と梅の義氣に感じ、一汐親密の間柄になつた

不快に感じたのは芹澤である。自分と事を構へた仇討だけに事件が落着しても餘り好くは思つて居らぬ所に、勇や梅が斯く優待するのを見て、多寡の知れた力士風情に何の醜狀だと、一層胸惡く罵り散らしてゐた

壽麻山
中風靈藥
定價一週分九〇　二週分一、七〇　三週分二、五〇
動脈硬化症、腦溢血、半身不隨、言語難澁、其の他中風より起れる諸症に偉効を奏す
……是非御試用を勸む……
代理店 平町五丁目角 山野邊藥局

平町南町 上田醫院 電話一七〇番

平町田町 赤心堂病院 電話四七五番

食用鳩(カルノー ホワイトキング シルバーキング)
ブリユウセキセイ　オカメインコ
アカボタンインコ　カルカヤインコ
ダルマインコ　小紋鳥
一紅鳥　錦花鳥
白文鳥　白十姉妹
脊ノコリ　小斑
平町田町本通り ベニヤ小鳥店

貸地廣告
平町郡役所より稅務署附近の新開地に一千餘坪の貸地があります、然かも完全な土盛でありますから流失其の他の憂ひ絕對になく商店、諸工塲並に高級の住宅地として最もの適地を極く安値にお貸しいたします
御希望の方は電話なり兼けば社員が御伺ひして親しく御相談に應じます
小名濱商事株式會社 平出張所 電話六〇三番 五四一番

いづみやのクリスマス大賣出し
たゞ子樣方の待ちに待たれた樂しい樂しいクリスマスが參りました
なじみのいづみやでは坊ちやんや孃ちやんのキツト喜びさうなよいオモチヤばかり澤山取揃へて
來ル十二月二十三日ヨリ二十五日マデ三日間
クリスマス祝ひ景品附大賣出しを致します
クリスマス贈物はぜひこの賣出中に御用命を御待ち致します
平驛前 いづみや玩具店

X光線 外科 專門
入院隨意(自炊の便あり)
平南町 上田外科醫院 電話一二九

鳥の水たきを初めました
お美味しくて勉强第一 皆樣のお越しをお待ち申ます
鳥料理 初音 平町新田町川岸 電話二三六

新築落成
耳、鼻、咽喉科 氣管食道科 (專門)
平町南町(舊診療所向電一七〇番)
大和田醫院
◆自炊の便あり 大和田郡司

開業廣告
內科。小兒科。外科。皮梅科 其他一般(入院隨時)
植田町本町(電話一二四番)
前田醫院 院長 新潟醫學士 前田清美

平町の低利資金 借入廿萬余圓
希望申込の手續完了 當局誠意の盡力

全國的にドン底の不況に四苦八苦の体を續け中には重代の家業を廢する者、店を閉じる者、事業を中止する者等至る處に續出してゐるので中小商業者救濟の爲め政府は資金の低利貸付を發表したて此の貸付を受けて苦況を切抜けんとする中小商工業者の數は非常な多數を示し郡下のみで約二百萬圓以上の借入希望があるので平町外郡下各町村では過般劃業主任會を召集借入方法の協議を遂げた事は既報の如くであるが平町のみの借入希望者は三十餘口、金額は五十萬圓に達してゐたが其の當局では此の借入希望者に對し精細な資格調査の結果十三口百廿五人其の希望金額合計二十萬五百圓を有資格と決定直ちに借入の申込を了したが愈々歳末の書入時に入つて借入を申込んだ市內の中小商業者連は各れも政府の貸付決定を首を長くして待ち焦れてゐる此れに就いて平町當局では

「低利資金借入を申込んだ者が非常に多かつたので町當局としても充分申込んだ人の希望に添ひたいと奔走してゐます、希望金額は五十餘萬圓でありますが申込の中に借入資格に欠けてゐる者もあつた爲め有資格と認められる二十萬五百圓の借入申請をしたのですが最高金額に三萬六千圓最底は個人の八百圓で何しろ不景氣の折柄殊には歳末なので一日も早く決定すれば市內も活況を呈しませう申込人も救はれるので一層促進する樣努力してゐる」云々

局舍の新築を前に 通話區域の擴張
來る二十六日から實施 平局更らに多忙

平局より宮城、岩手、山形縣下左記各地への市外通話を來廿六日から施行する旨十九日の官報に告示され

（數字は料金）

（宮城縣）鉾先四五〇、大河原、船岡、村田各四〇〇、青根、遠刈田、圓田川崎、角田、丸森、金山本郷四五〇、亘理、荒濱山下、亘理逢隈各三五〇秋保、秋保湯元、根白石各四五〇、高砂四〇〇、蒲生、富谷、吉岡各四五〇、中新田、小野田各五五〇、宮崎六〇〇、松島四五〇、渡の波六〇〇、女川六五〇、飯野川六〇〇、三本木五五〇、小午田、小午田驛前、鹿島臺各五〇〇、涌谷、田尻、荒谷、岩出山五五〇、川渡鳴子各六〇〇、高清水、築館、瀨峰各五五〇、岩ヶ崎、金成各六〇〇、佐沼五五〇、登米、米谷石森、西郡、猿河原各六〇〇、志津川六五〇、氣仙沼、大谷各八〇〇、新地、釣師濱、駒ヶ嶺、原釜、磯部、鹿島各三五〇（岩手縣）水澤七〇〇、黑澤尻、花卷各七五〇、高田八五〇、盛九〇〇、釜石、大槌、小白濱、山田宮古各一、〇〇〇（山形縣）長井五五〇、南原四五〇、赤湯、高畑、宮內各五〇〇、寒河江六〇〇谷地六五〇、天童六〇〇楯岡六五〇、新庄七〇〇鶴岡、酒田八五〇

研究講座
素人下宿の內幕
あさ子投

十二月も半を越しまして、各學校も冬季休暇が近いことゝ思ひます中には歸らう休暇になつた處もあるでせう冷たい下宿に居つた學生に不愉快な氣分に日を送るさゝなります、この冷たい氣分を與へるのは概して職業的のものに多いのですが中には素人下宿といふ看板の下で職業下宿よりもつと酷な處もありますではい

下宿 とはどの樣なものかと云ひますと別段御馳走づくめにするといふものではありません、氣持の問題で自分の家の家族と同樣の氣持で取扱つた時に、お互ひに融和が生じて來るのではないかと思ひます、この點に氣をつかへば下宿業、殊に素人下宿といふ商賣は大變喜ばれるものです、近所に學校がありしかも家の大きい割に家族が少いといふ樣な家庭の內職としてはこれ程興味のあるものはありません、先づ種類としては三度の飯付と晝抜きで後が

飯付 又全然飯のな三、ですが、たとへば三十圓の家賃の家を借りますと大體五間か六間が都會の普通ですからこの內家族の者が一間を占領して殘りの四間を貸すとします、この四間か四疊半とすれば飯付で二十圓、晝飯拔きで三四圓安くなり賄なしでは十五圓見當としますが、ほんとに學生達の世話をしてやらうといふお心があらば、賄付がほんとでせう、二十圓を四倍すれば八十圓で

家賃 が三十圓として後五十圓なり四十五圓なりで賄がやつて行ければ內職として立派な生計が立つて行きます、が、現今では一般にもつと儲けてゐるわけです、つまり、自分達の家賃は只になりその上尚利益を擧げようとしてゐるのです、が何と云つても人間相手ですから目に見えない氣苦勞が入ります、折角の馳走も手をつけない場合があつたりすること、時に涙ぐむことがあるさうです、大體いゝ素人下宿の

獻立 を見ますと、朝は味噌汁、漬物、一週に三度は燒海苔、夕食にはオムレツ、カツレツ、茶碗蒸し、シチユー、た刺身、フライものなどに大根卸などを添へ又丼や鮨、變り飯の時は鷄卵か貝類のお汁をつけてゐます、ですが、これですと可成りの額につきますから、晝間は一般に簡單な一種で濟ませてゐる樣です、この樣な標準ですと。副食物が一日平均一圓二十錢で一ヶ月三十六圓、米代が十八圓、調味料が七圓、電氣代が四圓、瓦斯代が六圓五十錢

雜費 二圓、家賃が三十圓としますと、百十三圓五十錢つまり超過としては十三圓五十錢です、しかし、こゝ超過の中には自分の家の家賃や燃料及びその他が入つてゐるとすれば可成り餘剰が出來るわけですしかし休暇の月の收入減も見なければなりません、この仕事のモツトーは親切といふことで素直な客を永年引きとめる樣心がけるべきです、中には學校を卒業して、社會へ出てからも「小母さん〜」と慕はれる方があります、が下宿もかうなれば相互に樂みなものです

今年の鰹漁は 江名が第一位
次は四倉に內定す 優勝旗は江名へ

本縣では漁業の大宗とある鰹漁業に對し斯業奬勵の方法として毎年各濱にたける漁獲高最高船に對し縣水産會の名により船主に優勝旗一旒船長には優美な置時計を添へてこれを表彰し乘組員に對しては酒肴をそれぐ〜授與してその勞をねぎらふてゐるが今夏にたけるその第一漁獲船については目下縣水產課において遺憾なく細密に調查中にあるが大体において石城郡江名濱と內定した同濱は昨二年度の豐間にうばはれたゞけで十四年及十五年の二年續いて第一を占め榮譽ある優勝旗を濁頭に飾したので本年は三度目の優勝として如何に同濱が斯業に熱心なるかを雄辯に物語りつゝあるしかして第二位は四倉とこれ又內定してゐる

濱三木炭會議

濱三郡木炭同業組合では二十一日午前十時から平町元郡役所內の同議會事務所に於て役員會を開催すとが例の官行製炭事務開始對策其他について協議をなす由

平町を荒す 莫連女
平署に捕はる

平署の鴨下巡査が昨廿日午後十時頃受持區內の警邏中平町字仲町街路に出てゐる夜鷹そば屋臺店、そばの立喰をしてゐる仇つぽい年增女の擧動が不審なので本署に同行を求めた處ろ矢庭に逃走を企てたので追跡して檢擧引到の上嚴重取調た處此の女は當時住所不定無職東京市深川區靈岸町生れ龜田ハナ（三六）と稱し前科三犯を有する莫連女で昨廿日午後八時頃平町字紺屋町下駄商薄庫藏方に至り紺屋町松ヶ岡カフエーの女給だと稱して代拾二圓四十錢のフヱルト草履一足を詐取して逃走した旨自白したが餘罪頗る多い見込で引續き嚴重取調を續け東京其の他各地警察署に照會中である

小松女史入選
盛花

家元主催御大典記念小原流師範全國大會は去月大阪中之島公會堂に於て盛催出席者八百名の多きに達し非常に盛會を極めたが同大會に四倉町から小松光江夫人出席盛花を出品見事入選の榮を得た

鑛區税の納入は 良く行つて六割
今月末に接迫して 平税務署が奬勵

平税務署では同署管內昭和四年度炭礦礦區税徵收を開始したが全管の礦區税は磐城炭礦の一萬三千圓を筆頭に總額四萬六千圓である納期は本月々末までゞあるが昨今の財界不況から右四萬六千圓の納税は頗る困難と見られる右につき税務當局は語る

縣下の銀行は片端から休業し經濟界は全く前古未曾有の難局にあり殊に各炭礦は出送炭の制限を持續してゐる狀態であるため徵收額四萬六千圓の完納は極めて困難と見られるが極力吏員をして徵税に當らしむる方針である納期までに六割の徵收が出來れば成功であらう只懸念されるのは小炭礦の徵收である云々

矢鱈無性に 保護鳥を擊つ
平署で檢擧

石城郡內郷村白水居住荒木拾吉（四四）は去月頃から白水地內山林中で保護鳥を捕獲してゐた事平署員に探知され十九日同署に召喚取調べを受けたが最近保護鳥を捕獲するものが多くなつた爲平署では見付け次第嚴重處分する方針である

今年一ヶ年間の 平驛貨物動態
前年よりは夥しき減 商品發着不振

平驛貨物取扱所の本年四月以降十一月迄での貨物發送到着ノ數量統計を見るに

（發送）特別小口扱一百二十三噸、米穀一百四十噸果實八百六十七噸、木材一千七百三十九噸、木炭九百九十三噸、鐵製品一千一百五十五噸、其の他計四百七千八百五十五噸

（到着）特別小口扱七百八十五噸、米穀二千二百十五噸、果實一百五十三噸木材六千二百二十六噸石炭八千三百四十八噸鹽二千五百九十四噸、砂糖一千五百八十一噸、セメント一千五百八十七噸其の他一萬五千一百七十九噸

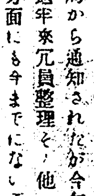
で昨年よりは一般に急激なる減退をみてゐるが正月を押迫つて市內各商店の取引も繁忙時にあるが一向にそれらしい影もなくこゝにも不景氣の風が深刻に物語つてゐる

最高十九割
平税務署の賞與

昨年末三十三割といふ豪賞與率で不景氣な方面をあつといはせた税務署の年末賞與に十九日それ〜監督局から通知されたが今年は過半來冗員整理その他方面にも今までにない不景氣風が吹いた年だけに平税務署員の割合を見ると最高が細目庶務課長の十八割七分で平均十六割といふ處去年三十割以上も貰つた連中などはけろりと忘れて「營林省はよかつたそうですなア」と後ろを圍んで署長への勤勞を一同の述懷とある

紅燈街

新田町久本からお披露目した半玉ぼたんはとつて十六の可愛イ盛り、同じく谷口から出た半玉喜多子もとつて同年の十五才、きりつと締つた容姿の前途有望



◆汽車は出て行く煙りは殘る、處が一ショに見送りに出た文助が殘らないで、お客と道行き、ふんだから、胡月の女將たるもの顏中口だらけにし唖然たるも無理はない、ソコで殘る煙りは癡の種◆それが持兒器道行といふのだから「無理情死の恐れあり」と飛電一閃平署の活動となつて、キネマなら「平驛雪中の大活劇ーテラタツタ」音樂入りもなるのだが質地はクシヤメで水ばなと一ショにしてスゴ〜平警察の別室入りは色消しの至りサ◆その主役のアンチヤンはかつては藝者を根引してライ名をとゞろかし其後も好きな藝者の足を洗はせて親達に安心を與へざる事に於て出藍の譽れある勇士であるそのごとだ

應急修理を了し 引返し飛行
昨夜七時下志津へ向け 夏井着陸の飛機

昨廿一日午前五時本郡夏井村菅間海岸に機体に故障を生じて不時着陸した下志津陸軍航空隊野中曹長操縱の第三〇七號偵察機は同乘の原田機關士が同地消防青年團等の應援を得て應急修理を急いだ結果午後六時半修理完了し直ちに目的地たる仙臺に向けて出發の筈であつたが逆風と故障部分の修理不完全である爲め歸隊すべ午後七時下志津へ向けて逆航した

空巣を荒す
三太平署に檢擧

當時住所不定無職岩手縣稗貫郡內川村生れ伊藤三太（六七）は去る十五日午後三時頃飯野村字中山村田辰右工門方の留守宅に忍入り毛糸製のジヤケツ其他數點を竊取逃走した擧此の程平署の探知する處となり今廿一日午前九時頃平驛前附近を徘徊中逮捕されたが餘罪ある見込引續き嚴重な取調を受けてゐる

縣補助金を得て 田町の下水を改修
委員を出福陳情せしめ 平町當局の計劃

平町田町現町役場裏は從降雨毎に雨水溢れ附近一帶泥海化し交通其他を阻害すこと甚だしいので平町當局では同町より一丁目、二丁目間を横斷した新川町に通す排水工事を計畵し（モルタル管敷設工費一萬三千圓）縣當局に補助方申請をして居たが未だ補助指令に接しないので最近委員を出福せしめ右補助方につき當局に陳情したがその結果本年中に補助下附は至難なるも明春早々町當局の要求通り補助を下附することゝなつたらしいから補助下附と同時に工事に着手し降雨毎に泥濘と汎濫に惱まさるゝ田町方面一帶の苦しみをのぞく筈である

米價復た下落
出盛期に入つて益々 農家の經濟窮乏

石城郡下の米價は出盛期に入つて釣瓶落しの慘落を示してゐるので各生産家はこの安値に賣澁りの氣味であるが尚停止する模樣なく前旬より各種八九十錢方の安値であるこれを穀物檢査所の檢査による十五日現在の各地米價市況に見れば平均石當り產米廿四圓四十五錢前旬より八十七錢安、移出玄米廿六圓七十四錢で八十三錢安移出白米廿九圓八十三錢乃至五十六錢安である而してこの白米を本年最高だつた二月初旬の卅四圓一錢に比すれば石當り四圓十八錢方の暴落である

出縣運動
小名町議連 商港實現促進

小名濱商港實現が大體決定したことは既報の如くであるが同町では更に實現促進の陳情を爲すため高木助役小野晋平氏外各町議が二十日出縣した

滿蒙探險講演

石城郡植田小學校では去る十八日夜勿來校では十九日夜滿蒙旅行探險家として知らるゝ根岸香海氏の講演會を開催したが時節柄非常な盛況を呈した、氏は引續き附近小學校で講演をなす由

廣告

平町紺屋町
藤沼醫院
電話五〇七番

◆可愛いお嬢様 すき……
カワイラシイ羽子板
キネマの優…
昭和 童謠入り 羽子板
破魔弓 羽子板
種々陳列しました
是非御用命を……
平町四丁目
スガノヤ提灯店
電話七一二番

◆內臟外科 ◆外科一般 ◆花柳病科
醫院開始
平町田町大通り
安齋外科醫院
電話四三六番

電燈より接續してすぐ寫る
家庭活動寫眞
パテーベビー活動寫眞機
映寫器 八〇、〇〇圓
撮影器 六五、〇〇
フヒルム 一本 二、〇〇
生フヒルム 一本 一、五〇
市內はお伺ひして御覧に供します
御申越次第カタローク進呈
平町二丁目
パテーベビー社代理店
西村屋藥舖
電話三番

良品廉賣に勝る商略なし
磐城平町五丁目
磐城セメント株式會社特約代理店
和洋銅鐵金物問屋
（久）**釜屋商店**
諸橋久太郎
電話 九番 一三九番
振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は（久）の生命なり

內臟外科
骨關節外科 專門
整形外科
藤本順

產科
婦人科
院長 木村寅次郎

平町新川町
外科 婦人科
木村醫院
電話一六四番